



# 地盤カルテ

# 地盤ネット簡易レポート

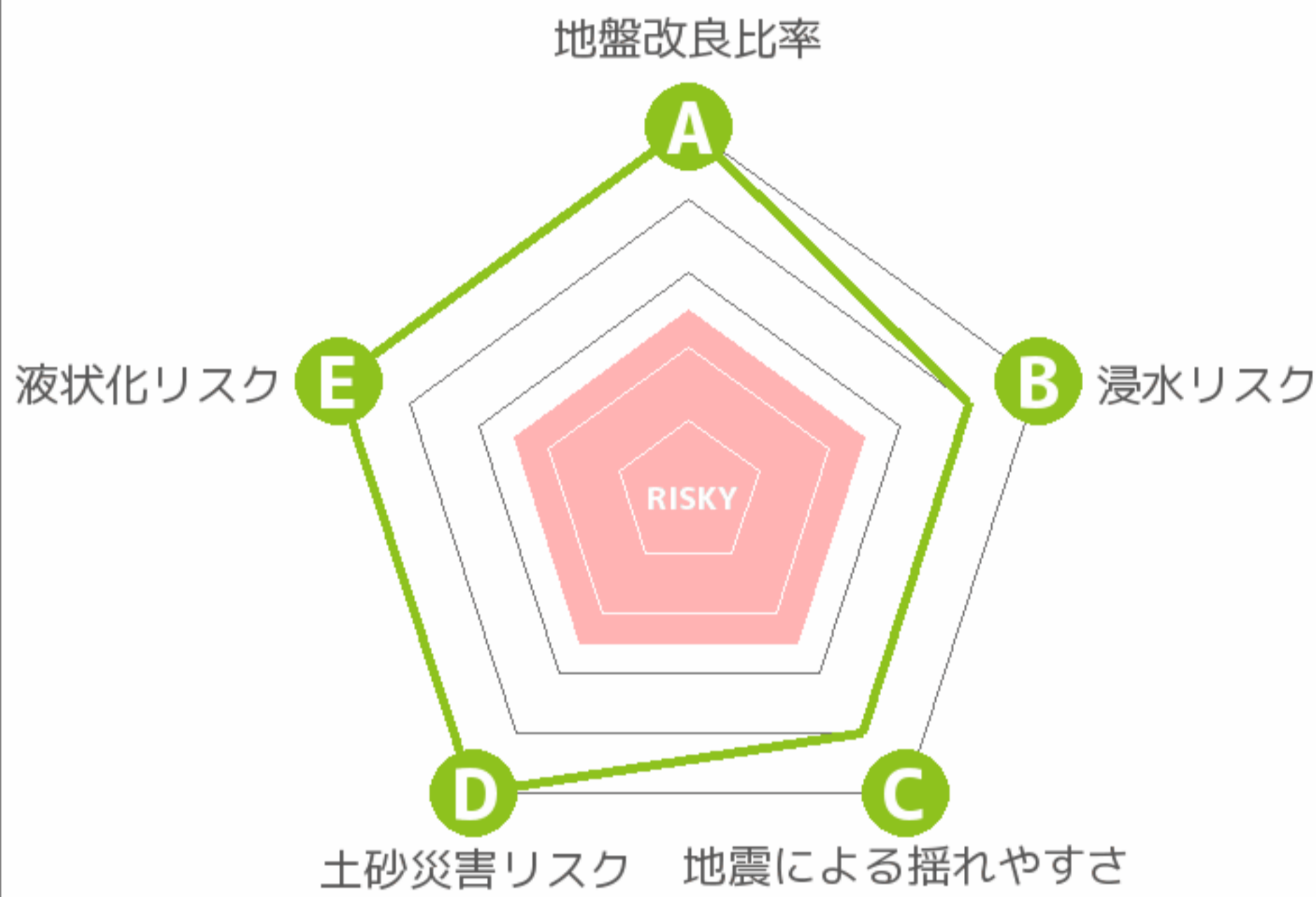
# 90 / 100

## SAFETY SCORE<sup>※1</sup>

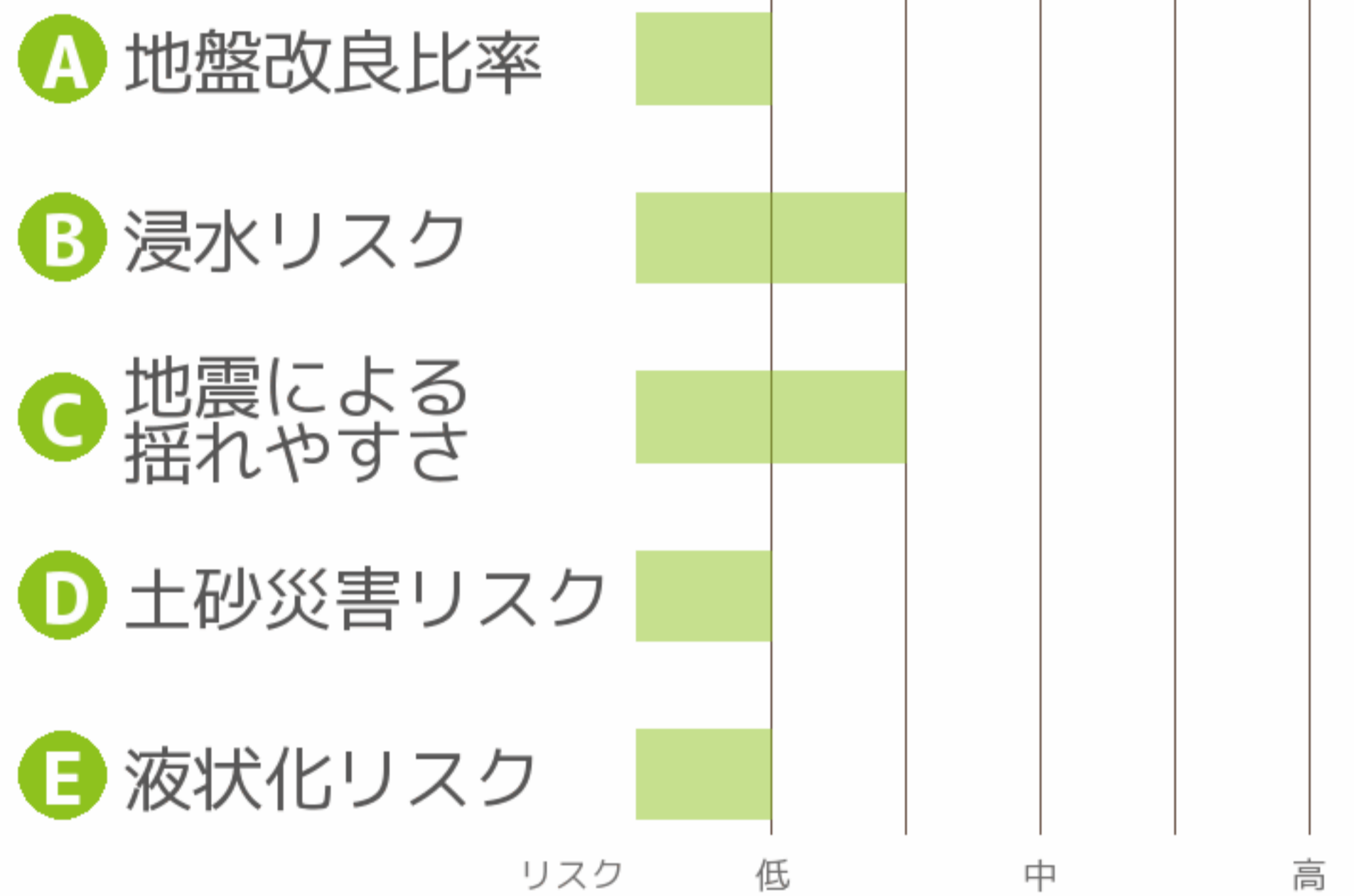
# 24,300円 / m<sup>2</sup>

## 近隣の公示地価<sup>※2</sup>

### 地盤リスクの総合目安



### リスクの目安



住所 茨城県行方市 周辺

地形<sup>※4</sup> 台地・段丘/上位面

地質<sup>※5</sup> 川沿いのやや高い所に分布している約15万年前～7万年前に形成された段丘層

対象地の用途地域<sup>※6</sup>

公示地点までの距離<sup>※7</sup> 2333m

標高<sup>※3</sup> 35.7m

公示地点の標準地番号<sup>※7</sup> 行方5-001

公示地点の用途地域<sup>※7</sup> 都市

※1 スコア数値は各種地盤情報を基にして独自に算出したもので、地盤リスクの目安を示すものです。下記のチャートで地盤災害リスクの傾向を確認し、避難や防災の参考にすることをお薦めします。 ※2 近隣の公示地価とは、国土交通省の地価公示・都道府県地価調査より、近隣（10km以内でクリックした地点から近い公示地点のもので、工業専用地を除く）の公示価格を、参考情報として掲載したものです。実際の地価は、用途地域や接道の幅などに影響しますので、近隣地価の参考情報とすることをお薦めします。 ※3 国土地理院-地理院標高API(5m,10mメッシュ標高) ※4 国土地理院-数値地図25000(土地条件)H25発行版または20万分の1土地保全図シームレスデータ(国土交通省国土政策局) ※5 産業技術総合研究所 1/20万シームレス地質図 ※6 国土交通省の国土数値情報(用途地域データ)より、クリックした地点の用途地域を示します。 ※7 国土交通省の地価公示・都道府県地価調査より近隣の公示地点の標準地番号、対象地から公示地点までの距離、公示地点の用途地域を示します。

「地盤改良工事比率」は、地盤ネットによる地盤解析結果で、対象地より3km圏内における地盤改良が必要な比率を示したものです。「浸水リスク」「地震による揺れやすさ」「液状化リスク」は、土地条件図または土地保全図(自然環境条件図)を元に、国土地理院の「簡便な災害危険性評価手法」等を参考とした独自基準で判定しています。このため、評価の精度は参考となる土地データの精度に依存し、必ずしも対象地の情報と一致しないことがあります。この判定方法では、土地条件図で「水部(旧水部を含む)」、「頻水地形」、「改変工事中」と区分されている地点では、リスクが最も高い側に区分されます。また、地震の発生しやすさや水理水文状況、人工的改変などは考慮されておりません。本レポートは地理情報による簡易的な評価ですので、対象地のより正確な地盤リスク評価は、専門家にお尋ねください。当社は本レポートをご利用になったことにより生じるいかなる損害についても、一切責任を追いません。この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(土地条件)を使用。(承認番号 平28情使、第373-14号)

## 地盤安心住宅<sup>®</sup> PLUS で地盤リスクを事前に確認が可能!

step1



### 事前情報の見える化

土地購入の思わぬリスクを抑える!

step2



### 調査解析の見える化

調査・分析結果に基づいて最適な基礎仕様・軟弱地盤対策を提案

step3



### 改良工事現場の見える化

第三者による立場から地盤改良工事内容の妥当性をチェック

step4



### 補償内容の見える化

一生涯にわたって更新できる安心の長期補償制度を提供

詳しくはWEBで [jibannet.co.jp](http://jibannet.co.jp)